

(別紙様式第 5 号)

オプトアウト情報 (病院ホームページに掲載、各診療科に掲示)

研究課題名 (倫理委員会受付番号)	当院における母子免疫 RS ウイルスワクチンの運用実績と今後の展望 (2020-D〇〇)
当院の研究責任者	産婦人科 科長 金彰午
代表研究機関 代表研究者	竹田綜合病院 産婦人科 科長 金彰午
研究の目的	RS ウイルス (以下、RSV) は乳幼児の重症下気道感染症の主要な原因であり、有効な特効薬が存在しないため予防が極めて重要である。 母子免疫 RSV ワクチン (アブリスボ®) の認可を受け、当院でも接種を開始した。本研究では、当院における本ワクチンの接種状況、および母児に与える影響や安全性について後方視的に検討することを目的とする。
研究期間	2025 年 1 月～2026 年 6 月
研究の方法 (使用する試料等)	1) 対象者は、当院で母児免疫 RSV ワクチンの接種を受けた妊婦 187 名のうち分娩に至った 132 名。 2) RS ウイルスワクチン接種時の妊娠週数の分布、接種から分娩までの日数、接種者の早産リスクを多角的に評価する。 3) 解析された結果については、北日本産科婦人科学会総会・学術講演会にて発表する。(現時点で論文発表の予定はありません)
試料/情報の他の研究機関への提供及び提供方法	各施設より取得する情報は、あなた個人が特定される情報は記載せず、竹田綜合病院産婦人科にて解析されます。 他の医療機関等への提供はありません。
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所、受診日等の患者さまを直接特定できる個人情報とは削除します。また、患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先 (院内)	電話：0242-27-5511 (代) 研究責任者：産婦人科 金彰午
備考	本試験の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、上記の問い合わせ先にお問い合わせください。なお、協力いただかない場合でも患者様に不利益は一切ございません。